

語りべさんに
きいてみた！

「網野の歴史を、ぜひ
楽しんでってください！」

語りべ
三浦 到さん



「網野町は、あの浦島太郎にまつわる伝説が有名だと伺ったのですが、それについて詳しく教えてください！」

「浦島伝説は、奈良時代に作られた『丹後国風土記』に載っている話で、丹後国と謝郡伊根町が舞台となっています。そして、ここ網野町にもその浦島伝説の伝承地が数多く残っています。例えば、浦島太郎を祀る神社として、網野神社、嶋児神社、六神社があり、乙姫を祀る神社としては西浦福島神社があります。また、釣溜（つんだめ）という浦島太郎が漁で釣った魚をビクに入れて海水につけていたと言われる岩場などもありますね。このように、網野町は浦島太郎とは非常に縁のある土地なんです。」

「そのほかにも、網野や丹後の歴史について知ることの出来るおすすめの場所がありますか？」

「『網野銚子山古墳』でしょうか。全長 198m の日本海側（日本海に面する府県）最大の前方後円墳です。4 世紀後半に築造されたもので、古代に丹後王国が栄えていたことを示す巨大古墳となっています。」

「最後に、始めて網野に来た方に、「ここだけは行ってほしい！」という網野の歴史にまつわる場所がありますか？」

「うーん、やっぱり網野神社ですかね。平安時代から続く神社で、浦島太郎が祀られていたり、建物群は国登録文化財に指定されているんです。宮司さんも面白い方なので、ぜひ直接いろいろな話を聞いてみるのもいいかもしれませんね。」

語りべさんに
きいてみた！

「丹後ちりめんの特徴ってなんですか？」

「一番の特徴は、“シボ” っていう生地、表面の細かな凹凸のデコボコした質感ですね。そのシボをつくるのが強撚糸（きょうねんし）言う、強い “より” を入れた糸なんです。あと、ジャガードっていう装置を使った柄の入った紋織物ですね。ちりめんと言えば基本的には絹を使って、縦糸には寄りの入らない生糸、横糸には強撚糸を使った平織ってゆう組織の織物になるんです。ただこれは決まりきった規則があるわけではなくて、僕は丹後で織られた織物をひっくるめて『丹後ちりめん』と呼んでいます。」

「時代の変化と共に業界全体はどのように変わってきていますか？」

「残念ながら、あんまりおもしろくないですけど、衰退の一途ってゆうところですかね。機屋の件数でゆうたら丹後全体で 1 万軒超えてたんですわ、昭和 50 年くらいは。でも今では 1,000 軒切りましたでねえ。ピークの時は県の予算より工業組合の予算の方が大きかったと言われてますね。いわゆる、『ガチャマン』って言われる時代ですよ。」

「若い人たちにはどんな使い方をすすめたいですか？」

「やっぱり着物ですねえ。今時、特に若い人は絹自体に触れる機会があまり無いと思うんです。うちが工場見学受け入れてるってゆうのもそこにありましてね。やっぱり、ちりめんのことを知ってほしいし、触ってほしいし、絹の良さを知ってほしいってゆうことがあって。絹ってやっぱり高価ですからね。なんで、小物とかそういうものを手に取ってもらうことで、ちょっとでもちりめんの事を知ってほしいってゆうのがありますね。まあでもやっぱり、着物を着ていただくことが一番ですね。」



「日本文化のすそ野を支えている産業なので、誇りを持ってやってます。」

語りべ 田茂井 勇人さん

食

語りべさんに
きいてみた！

「バラ寿司がこのあたりの名物だと聞きましたが、どういう時に食べるお寿司なんですか？」

「昔はお祭りとかそういう時にほんまのごちそうゆう感じで食べてましたけどねえ。今はもう食べたいなと思う時に。ほいで、私のところはもう、おぼろをザーッと炒って冷凍しといて、食べたいな思う時にそれ出してきて食べてます。昔はそんなつくっとる時間のゆとりとか、そんなに余裕が無かったんだと思うよ、生活に。バラ寿司作るのって手間だねえ、意外に（笑）。」

「この辺の方って、どなたも皆作れるんですか？」

「作ると思うで。若い人も、丹後の出ならお母さんとかから教えてもらってる人も居ると思うし。バラ寿司は、味が甘い家もあるし、塩のきいた家もあるし、酸っぱい家もあるねえ。んで、お寿司おすそ分けしてもらったら、どこの家のかだいたいわかるもん。家によって味も中に入れる物も全て変わってくる。旬の野菜入れたり。松茸があればなおいいな！」

「なんでばら寿司は、この辺りの郷土料理として食べられるようになったんですか？」

「鯖がたんと獲れたから。鯖がようけ獲れたよ、昔は。安かったし。今とれな一でねえ。それに高いわ。昔は缶詰も大きい鯖が入ったわけえ、こないだ買ったら魚がすごい小さかった。バラ寿司用の大きい缶の鯖缶ゆうたら、丹後しかないらしいわな。この辺では鯖缶そのものを食うとゆうよりは、バラ寿司専用、ゆう感じですね。」

「おみやあ、網野に来たら海さ行かにゃあ損やで！」

語りべのみなさん



（お話を伺った語りべさんたち）（後ろ左から）神南美枝子さん、上島富美子さん、小長谷久美子さん（前左から）平正彦さん、田中隆夫さん、野村正彦さん

あみの広域MAP

自転車で
行こう♪



あみの
まちなか
MAP

語りべさんに
きいてみた！

「まず、皆さんがオススメする網野で自然・景観が楽しめるイチオシの場所を教えてください！」
「そりゃあ、ここら辺だと鳴き砂が有名だねえ、だから琴引浜（ことびきはま）さ行ってほしいねえ。砂も海もきれいだしなあ。あとは、離れ湖や小天橋（しょうてんきょう）なんかも、いい景色が見られる場所やねえ。」

「僕たちは群馬から来ていますが、群馬に帰ると「空っ風」というとっても乾燥した風を体感すると、「あ〜、群馬に帰ってきたな」という気分になります（笑）。皆さんは、どこかに出かけして網野に帰ってくるときに、どんな景色や自然を体感すると、「網野に帰ってきたな」と感じますか？」

「網野と言うより丹後に帰ってきたな一感じるの、電車に乗って由良海岸まで来たときに感じる潮風はね、『ああ、こっちまで帰ってきたな一 思うよ。あとは、“ウラニシ” かな！」

「“ウラニシ” ってなんですか！？」

「“ウラニシ” 言うんはなあ、南からこっち（丹後方面）帰ってくるときに、空が真っ暗になるんよ。冬場なんか特に（笑）。まあその風土が、丹後ちりめんにはよかったんよ。」



語りべが伝える

あみのMAP



私たちは京都府京丹後市網野町から遠く離れた群馬県にある高崎経済大学と、鳥取県にある鳥取環境大学の大学生です。右も左も全く分からないよそ者の大学生である私たちが、ここ網野町を気の向くままに回ってみると、普段の日常では見られない景色やたくさんの魅力的な人たちと出会うことができました。「ジブリの世界に紛れ込んだような自然の豊かさ」「京都北部に 壮大な海の美しさ」・・・そして何より、網野町の普段の生活の魅力を実感し、「より多くの人に知って体験してもらいたい!!」と思い、この観光 MAP を作りました。

この MAP では、私たちがいろいろな活動を通じて、出会った「語りべ」の皆さんが、網野の魅力を存分に伝えてくれています。もちろん町を回ると、文化・歴史・食・自然の魅力的なお話を「語りべ」の皆さんから、聞くことができるかもしれません。

この地図の中では紹介しきれないほど、網野町には魅力的な人がたくさんいます。この MAP を手にした皆さんが、網野町に訪れ、多くの人に出会い、「また来たい」と思える、そんなつながりをつくってもらえれば・・・、私たちは思っています。

ごはん・お茶スポット

① ロベ
TEL 0772-72-3670
住／京都府京丹後市網野町網野85
営／9:00～22:00
（はやめに閉店する可能性あり）
休／無休
喫茶店風のお店。おすすめは、店主の手づくりの自家製ケーキとパンです！

② とり松
TEL 0772-72-0429
住／京都府京丹後市網野町網野146
営／11:00～14:00、17:00～21:00
休／毎週火曜日、第2・4日曜日
網野名物「ばら寿司」や、新鮮な魚介類が食べられます！その他に、茶碗蒸しも美味しいですよ！

③ 丸善精肉店
TEL 0772-72-4449
住／京都府京丹後市網野町網野147-2
営／9:00～19:00
休／水曜日
食べ歩きにはもってこいのお店です！コロッケ、ナゲット、唐揚げなどがおすすめです！

④ 中華小僧 安
TEL 0772-72-3666
住／京都府京丹後市網野町網野54
営／11:00～24:00
休／無休
ラーメンを中心に中華料理がいただけるお店。地元名産松葉蟹を使った「蟹飯麺」が絶品！テレビにも紹介されるなど、人気のお店です。

⑤ かふえ 茶-cha
TEL 0772-72-3223
住／京都府京丹後市網野町網野255
営／9:00～18:00
休／木曜日・第三水曜日
大人気の日替わりランチ、手作りケーキが食べられるカフェです。9割が女性客とのことで、日替わりランチは数量限定です！

⑥ 吾エもん
TEL 0772-72-0248
住／京都府京丹後市網野町網野768
営／18:00～24:00
休／
昼間は日替わりランチが食べられ、夜は居酒屋になるお店。特に「ぶりかま」が絶品です！

⑦ ほっこり食堂
TEL 0772-72-3378
住／京都府京丹後市網野町網野2739
営／11:30～14:00、16:30～23:00
休／木曜日
その名の通り、なんだかほっこりする食堂です。詳しくは、行ってみてからのお楽しみ！？

⑧ 守源（屋）ポエム（夜）
TEL 0772-72-0155
住／京都府京丹後市網野町網野656
営／12:00～14:00、19:00～24:00
休／火曜日
夜は旅館の隣にあるバー、ポエムというバーを経営しており、旅館の料理とは又違った店主オリジナルの料理を食べることができるのです！

⑨ 塩貞
TEL 0772-72-0606
住／京都府京丹後市網野町浅茂川328
営／7:00～19:00
休／第二日曜日・第四日曜日
旬の魚が漁港から直送されてきます。新鮮なお魚をいただいた際は、ぜひ！

⑩ 万助楼
TEL 0772-72-0145
住／京都府京丹後市網野町浅茂川319
営／11:00～13:30、18:00～20:00
休／不定休
内装が電音城のような素敵な雰囲気のお店です。最高のオーシャンビューも楽しめます！

⑪ 浅茂川温泉 静の里
TEL 0772-72-4126
住／京都府京丹後市網野町浅茂川1449
営／10:00～22:00
休／火曜日（祝日の場合は翌日休館）
海を見ながら温泉に入ったり、ごはんも食べることができます。疲れたら、こちらでゆっくり温泉につかり一休みなんていかがでしょうか！？

⑫ Olu' olu
TEL 090-1914-0227
住／京都府京丹後市網野町浅茂川1982-6
営／9:00～18:00
休／無休
網野のハワイのような場所です。お酒とごはんが楽しめます！

⑬ 万福亭
TEL 0772-72-2880
住／京都府京丹後市網野町網野2800-9
営／11:00～18:00
休／水曜日・木曜日
地元の人も絶賛の中華そば専門店のお店です！昭和っぽい雰囲気が独特です。

⑭ サンクス shop
TEL 0772-72-2921
住／京都府京丹後市網野町浅茂川1912
営／9:00～19:30
休／不定休
国産や無添加などの健康食品を取り扱う、30年の地元人から愛されている老舗です。手作りアイスや酸味ジュースなどが楽しめます！

⑮ Kanabun
TEL 0772-72-6030
住／京都府京丹後市網野町網野2808-2
営／10:00～20:00
休／水曜日
現代風のカフェです。1階が雑貨屋さん、2階がソファ一席のカフェになっており、おしゃれなお店です。ケーキがオススメ！

⑯ アゲシア・ファーム
TEL 0772-72-5588
住／京都府京丹後市網野町小浜24-1
営／10:00～17:00
休／水曜日
しぼりたての牛乳を使用したソフトクリーム、地元の食材を使用したデザートが食べられます。まさに、ここでしか食べられない味です！

⑰ ひもの屋
TEL 0772-72-3023
住／京都府京丹後市網野町小浜912
営／7:00～17:00
休／無休
刺身や自家製の干物を買うお店です。観光客の方が多く来店されます。

語りべさんに出会えるかも
あみの
まちなか
MAP



100m



歴史・景観
スポット

① 網野神社
TEL 0772-72-0079
住／京都府京丹後市網野町網野788
網野のシンボルスポット。境内に織物の神様を祀っている蚕織神社もあるなど、網野の歴史を語るには欠かせない場所です。

② 八丁浜
住／京都府京丹後市網野町
日本海が一望できる絶景スポット。夏場はサーフィンを楽しむこともできます！

③ 八丁浜シーサイドパーク
TEL 0772-72-2373
住／京都府京丹後市網野町浅茂川377-80
八丁浜の一面にある公園。子どもから大人まで広く遊べる遊具がたくさんあります。また、ベンチなど座れる場所も多くあるので、海を見ながらゆっくり休むのにも最適です。

④ 嶋児神社
住／京都府京丹後市網野町浅茂川
浦島太郎の石像があります。浦島太郎に会いたいのなら、是非ここにお越しください！

⑤ 日吉神社
住／京都府京丹後市網野町浅茂川
浅茂川地区の氏神様。神社の建物には、猿の見ざる言わざる聞かざるの猿の絵があります。日露戦争時の戦勝記念の像があります。

⑥ 生徳院
TEL 0772-72-0509
住／京都府京丹後市網野町浅茂川1581
少し標高が高いので、眺めの良いスポットです。気分転換にちょうどいいかも！？

⑦ 浦島太郎生誕の地
住／京都府京丹後市網野町
ひっそりとした場所ですが、浦島太郎生誕の地を示す碑が建てています。歴史ファンの方は必見！？

⑧ 朝日神社
住／京都府京丹後市網野町浅茂川
大きな岩のご神体が特徴の神社です。女性の願いを叶えてくれるらしいです！

⑨ 釣溜
住／京都府京丹後市網野町
岩場の一面に佇む、自然にできた湖だまりです。その中には小さい魚やヒトデなど、たくさんの海の生物がいます！

⑩ 小浜
住／京都府京丹後市網野町
岩場を歩くことができたり、天気の良いればきれいな海の景色を見ることができるなど、隠れ名スポットです！

⑪ 琴引浜
住／京都府京丹後市網野町
「鳴き砂」を体験することの出来る浜辺です。天気のいい日に行けば、砂が鳴いてくれるかも！？海もきれいで、網野まで来たら一度は訪れてみたいスポットです。

⑫ 静神社
住／京都府京丹後市網野町磯
かつて源義経が愛した女性、静御前が祀られている神社です。歴史好きの方はぜひ！

⑬ 静御前生誕の地
住／京都府京丹後市網野町磯
静御前がここ網野で生まれたことを示している石碑です。静御前のルーツを探る際には必須のスポットです。

⑭ 子午線塔
住／京都府京丹後市網野町
日本標準時子午線の最北端に立つ塔です。ここから見える海岸の景色は絶景です！

織物・お土産
スポット

① 丹後きものセンター
TEL 0772-72-4500
住／京都府京丹後市網野町下岡201
営／9:00～17:30
休／無休（12月30日～1月2日）
着物や帯、小物、ちりめん雑貨などが販売されており、ここでなんと着物一式をそろえることもできます！

② こころの森ギャラリー
TEL 0772-72-5686
住／京都府京丹後市下岡1018
営／10:00～17:00
休／月曜日
※8月オープン 幻（まぼろしはじめ）さんによる、羅漢を描いている工房。幻さんの作品は、今は日本全国、また世界中で移動展示会が行われています！

③ アミティ丹後
TEL 0772-72-5261
住／京都府京丹後市網野町網野367
営／8:50～17:30
休／無休
網野の特産品・名産品を買うことのできるお店。特に、地酒の試飲ができるので、お酒好きの方にはたまらないかも！？観光客の方は必見のスポットです。

④ きもの処 いけ部
TEL 0772-72-1069
住／京都府京丹後市網野町浅茂川1942-17
営／9:00～18:00 ※事前連絡必要
休／年中無休
丹後ちりめんを使った着物を販売されています。また、各地で着物の展示会も開いているそうです。

⑤ 田勇機業
TEL 0772-72-0307
住／京都府京丹後市網野町浅茂川112
営／8:00～17:00
休／ギャリは臨時休業以外は、無休
丹後ちりめんを作っている大きな工場で、工場見学も出来ます。機械の作動音も大きく、ちりめんづくりの迫力を体感できます！

⑥ あ・ぽいんとカットハウス
TEL 0772-72-3113
住／京都府京丹後市網野町網野2824-9
営／9:30～18:00
休／基本日曜（要予約）
店主の方は、美容室経営の傍ら、丹後ちりめんを使った小物アクセサリ、着物、髪飾りなどを手作りで作ってらっしゃるそうです。

⑦ 石堂ふとん店
TEL 0772-72-0547
住／京都府京丹後市網野町網野750
営／やっているとき
休／やっていると
布巾の製造過程を実際に見ることができ、布巾に対するこだわりを感じることができます！

⑧ 宮織
TEL 0772-72-5128
住／京都府京丹後市網野町小浜925-1
営／8:00～19:00
休／土日
織物のことをいろいろ学ぶことの出来るスポットです！ぜひ、織物についてお話を伺ってみてください！

